

# ぱれっと

6月号

仙台市市民活動サポートセンター通信

2014 No.178

“ぱれっと”には、サポセン にいろいろな人が集まり、それぞれの色(個性)が発揮され、新しい出会いや活動が生まれていく…そんな願いがこめられています。

特集

きになるカッドウ研究部

『038 PRESS』『オヤタマ』『オカノメカノメ』『仙台一高新聞』  
今月の研究テーマは「フリーペーパー」

## マチノワ

普段の暮らしの中で「こうしたらもっと良いまちになるのにな」と感じることはありませんか？市民活動と聞くと、少し難しい気がしますが、すべては普通の市民のちいさな思いから始まります。

### 仙台市地下鉄東西線 2015 年度開業予定！ 「東西線まちづくり市民応援部」活動強化中

「東西線まちづくり市民応援部（以下、市民応援部）」をご存じですか？市民応援部は、東西線沿線を盛り上げようという市民の集まりです。東西線を盛り上げたいという気持ちをお持ちの方はどなたでも入部でき、年齢制限もありません。入会金・会費も不要です（ただし、交流会・イベントなどには参加費がかかる場合があります）。

この取り組みは、2013年6月にスタートし、徐々に部活動の輪が広がり、5月13日現在521人の方々方が市民応援部に入部しています。具体的な活動の一つとして、現在募集しているのが「定点カメラ特派員」。月2回程度、東西線の13駅周辺の写真を決めた場所から同じアングルで撮影するボランティアです。まちの魅力を発見し、沿線地域の移り変わりを広く情報発信していきます。デジタルカメラがあれば、いつでもできる活動です。

地下鉄は移動手段のためだけの乗り物ではなく、アイデア次第ではもっと身近な存在になりそう。それぞれの立場、自由な発想で東西線沿線のまちづくりと一緒に応援してみませんか。

#### お問い合わせ

東西線まちづくり市民応援部  
事務局

TEL : 022-796-3203

HP : <https://www.ouenbu.jp>

受付時間：月～金曜

10:00～17:00

（祝日、振替休日を除く）



## 今月の研究のテーマは フリーペーパー

街中にあふれる情報。その中で、市民自らが情報発信する動きに注目してみました。中でも、誰でも気軽に手に取れるフリーペーパーは、誰にでも作れるメディアです。その魅力や効果は、どのようなものなのでしょうか。さっそく、調査開始です！

地域密着！

### 『038PRESS』



『038PRESS (おみやプレス)』は、宮町の町名から由来。編集を担うのは、「お！宮町地域情報編集局」。地域住民で情報紙づくりに関心のある主婦や学生、会社員、商店街や町内会役員など幅広い方々が集って作成しています。最新の第12号では、仙台東照宮で6年ぶりに行われた神輿行列を特集し、地元の歴史や伝統を紹介。また、「身近な商店街を巡る旅」ツアーを企画し、訪ねたお店を紙面上で紹介するなど地元で親近感がわくような工夫がなされています。編集局では、情報紙と一緒に作ってみたい方、宮町を盛り上げたいと思っている方を、年齢・性別を問わず募集中です。地域をよく知ること、まちの魅力を発見し、自分たちの暮らすまちが好きになる。そんな人々が増えることで、地域がますます元気になっていくようです。

#### 発行団体：お！宮町地域情報編集局

2011年3月1日創刊準備号発刊。年4回8,000部発行。

仙台市青葉区東六番丁小学校区内全世帯に無料配布。その他、宮町商店街のお店やインターネットでも読むことができる。 Mail : ohmiyamachi@gmail.com

仙台のママたちの復興応援！

### 『オヤタマ』



「ハッピーママ」は、仙台駅東口を拠点に活動する子育てサークルです。震災でメンバーの親子を失ったことをきっかけに『オヤタマ』を発行し始めました。子育て真っ最中のママたちがつくる『オヤタマ』は、「少しでも地域の復興に役立ちたい」という想いと、ママならではの優しい視点にあふれています。家族で防災について考える糸口にしてもらおうと、3.11体験記、ママ目線での防災の提案などの他、子育て中のママたちへのお役立ち情報として、スタッフおすすめの絵本なども紹介されています。『オヤタマ』発行の他にイベントも開催しています。「オヤタマブログ」もぜひチェックしてみてください。

#### 発行団体：ハッピーママ

2011年創刊。年2回1,500部発行。仙台市生涯学習支援センター、榴岡児童館、のびすく仙台などに設置。「オヤタマブログ」でバックナンバーのダウンロード可能。設置にご協力いただけるところ、メンバー&イベント当日サポーター募集中！

facebook : <https://www.facebook.com/HAPPYMAMA.oyatama>

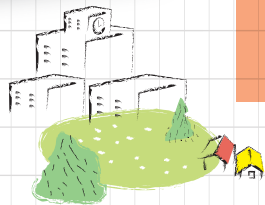
Mail : oyatama.smile@gmail.com Blog : <http://oyatamasmile.blogspot.jp/>



手記を通して  
♀×♀の存在を伝える！

## 『♀カノ×カノ♀』

～♀×♀ Life in Sendai～



21年ぶりの発行！

## 『仙台一高新聞』



フリーペーパーづくりは、市民活動を始めるための一歩として、有効な手段のようです。インターネットでは得られない、書き手の雰囲気や伝わるのも紙ならではの魅力ですね。あなたもチャレンジしてみませんか？

地方都市・仙台にもたくさんの♀×♀(レズビアン・バイセクシュアルなど女性を愛する女性)が生活していることを広く知って、感じてもらいたいと発行されている『♀カノ×カノ♀～♀×♀ Life in Sendai～』。紙面は、当事者の手記が中心の紙面構成で、仙台に暮らす♀×♀の思いがギュッと詰まっています。紙媒体で発行しているのは、インターネットを利用できない人や、わざわざこういったテーマ(レズビアン・バイセクシュアル)について検索しないような人たちにも目に止めてもらいたいという思いから。また、読んだ後で他の人に渡したり、回し読みをしたりして、コミュニケーションのきっかけにもらうことも想定されています。

当事者ではない人たちにとっても、性の多様性に思いを馳せ、自身のありかたについて改めて考えるきっかけになるようなフリーペーパーを目指しています。

### 発行団体：♀×♀お茶っこ飲み会・仙台

2012年3月創刊。年2回程度、1,000～2,000部発行。(最新号はVol.4)

仙台市内公共施設を中心に、東北各県の男女共同参画センターや仙台市内、東京都内の商業施設などにも設置。設置にご協力いただける店舗を常時募集中！

Mail : ochakkonomi@gmail.com

2014年4月9日、仙台一高で21年ぶりに学校新聞発行！在校生やそのOBなどに1,200部が配布されました。

発行のきっかけは、出版部OBの講演会を聞いたり過去の学校新聞縮刷版を見て、学校新聞の存在を知った在校生の有志12人が集まり出版部を発足したこと。21年ぶりの一高新聞復活に向けて動き出しました。部費では足りない経費を補おうと、部員らの足で掲載広告を募り、無事発行にたどり着きました。

新聞記事は、在校生ネタから「消費税8%」などの社会派ネタ、また「近所のお店」を取り上げた地域ネタまで、さまざまな記事が一高生自身の視点で記されています。「震災から3年 高校生から復興を」という記事では、気仙沼の女子高生が企画した「なまり節ラー油」のストーリーを追っています。刺激を受けた出版部員も一高食堂でそのラー油販売を行うなど、自分たちができる復興のカタチを模索し、自らの可能性を広げています。

### ▷ 宮城県仙台第一高等学校出版部

1948年創刊。年4回、1,200部発行。次回発行は7月頃の予定。

HP : <http://www.sendai1.myswan.ne.jp>

- \*フリーペーパーづくりの効果\*
- 1 仲間づくりができる
- 2 コミュニケーションのきっかけ
- 3 自分たちの暮らすまちを知る

仙台市民活動サポートセンターからのお知らせ

▶ サポセンにて配布中!

### 3.11 からの支援のかたち ～ 仙台の復興支援活動 2013 ～



今年で 3 年目となる復興支援報告書『3.11 からの支援のかたち』。これまで、多くの市民活動団体が活動した記録を一つひとつ丁寧に取り上げ、仙台市民はどんな活動を行ってきたのかを発信してきました。

本書では、震災からの復旧・復興支援に向けた市民の取り組みに加え、「協働」という視点から活動する市民活動団体を取り上げました。また、震災によって立ち上がる市民の力、そして復興支援報告会の事例などから、市民活動団体がどのように市民や地域を巻き込み、復興のまちづくりの一端を担っているのかをまとめました。

仙台市内の公共施設・全国の NPO 支援センターなどにも発送予定! お問い合わせは仙台市民活動サポートセンターまで。



2014 年  
**6月26日(木)**  
19:00 ~ 20:30

今さら聞けない NPO のいろいろの「い」を学ぶ講座です。

- 1.NPO についての基礎知識
- 2.NPO はじめの一歩
3. サポセンガイドツアー

会 場：仙台市民活動サポートセンター  
研修室 5(4 階)

参加費：無料 定 員：15 名 ( 先着順 )

#### 申込方法 / お問い合わせ

チラシ裏面の申込み用紙にご記入の上サポートセンター窓口又は FAX にてお申し込みください。お電話でも受け付けています。

TEL : 022-212-3010 FAX : 022-268-4042

### つながる つなげる サポセン

#### ▶ 仙台市民活動サポートセンターとは

さまざまな分野の市民活動団体や NPO、ボランティアなど、非営利で公益的な活動をしている人たちや、これから活動しようと考えている人たちのための拠点施設です。

このようなご相談おまかせください

- ・市民活動の立ち上げ、法人格の取得・団体運営、組織運営
  - ・復興支援活動・シニア活動、セカンドライフ相談など
- まずは、お電話ください。

開館時間 平日：午前 9 時～午後 10 時 / 日祝：午前 9 時～午後 6 時  
休館日 毎月第 2・第 4 水曜日 ( 祝日の場合は翌日木曜日 ) 及び、  
年末年始 (12/29 ~ 1/3)

HP



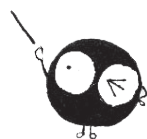
blog



Twitter



"Follow Me!"



#### 編集後記

まちには、市民がはじめた活動が多くあります。今回とりあげたフリーペーパーもそのひとつ。これからのシーズンは、まちなかで行われる市民づくりのイベントも多くなってきますよ。「わたしにも何かできるかな?」という方は、ぜひサポセンへ。

▶ぱれっと読者アンケートにご協力をお願いします!



サポセンホームページからアクセスいただくか、携帯電話等で右記の 2 次元バーコードを読み取ってご利用ください。

発行： 仙台市民活動サポートセンター

〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目 1-3  
TEL 022-212-3010 FAX 022-268-4042  
HP <http://www.sapo-sen.jp>  
Blog <http://blog.canpan.info/fukkou/>  
Twitter <https://twitter.com/sensapo>

発行日： 2014 年 6 月 1 日

編集： 特定非営利活動法人 せんだい・みやぎ NPO センター

編集人： 菊地竜生 太田貴 菅野祥子 葛西淳子 竹樋秀康 松村翔子